

使い捨て時代を考える会・安全農産供給センター

おひさまプロジェクト

原発に依存しない生き方を　～自然エネルギーを活用しよう

●計画概要

この事業は、NPO 法人使い捨て時代を考える会、(株)安全農産供給センターと市民再エネプロジェクト in 京都が協力して、宇治市にある (株)安全農産供給センターに、市民共同で太陽光発電設備、蓄電設備と EMS を設置するものです。費用は、市民や賛同する方々からの寄付、NPO 法人使い捨て時代を考える会「再エネ基金」、市民再エネプロジェクト in 京都「おひさま基金」、京都府自立的地域活用型再生可能エネルギー設備等導入補助事業補助金などでまかなう計画です。

設置後は、(株)安全農産供給センターが環境に配慮した施設となり、NPO 法人使い捨て時代を考える会の活動がさらにひろがるよう、市民再エネプロジェクト in 京都も協力して活動を進めていきます。

●設置寄付金：一口　3,000 円（複数口を歓迎します）
※このプロジェクトへの寄付は税制上の優遇措置の対象となります。

●募集期間：2026 年 11 月 15 日～ 2027 年 2 月 28 日

●導入する設備：太陽光発電設備（7.45kW）、蓄電設備（7.4kWh）、EMS

●後援：京都府、京都市、特定非営利活動法人 KES 環境機構、公益財団法人京都市環境保全活動推進協会（京エコロジーセンター指定管理者）

●協力：有限会社ひのでやエコライフ研究所、太陽ガスグループ、Happy Energy

クレジットカードでも寄付できます。詳しくは裏面をご覧ください。

この払込取扱票に、ご住所、お名前、お電話番号をご記入の上、郵便局にてお振込みください。

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

払　込　取　扱　票

00

口座記号番号														金額	千※	百	十	万	千	百	十	円
0	0	9	4	0	－	2	－		2	7	3	2	5	4								

加入者名	おひさまプロジェクト	料金		備考	

ご依頼人・通信欄

おところ・おなまえ※

使い捨て時代を考える会・安全農産供給センター
おひさまプロジェクト

一口 3,000 円 ×＿＿口＝＿＿＿＿＿＿円

お名前：　　様

ご住所：〒

TEL：　　-　　-

日附印

ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。（承認番号　大第 62818 号）

これより下部には何も記入しないでください。

切り取らないでお出しください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	9	4	0	－	2						
								2	7	3	2	5	4

加入者名	おひさまプロジェクト

金額	千※	百	十	万	千	百	十	円

ご依頼人　おなまえ※　様

料金	（消費税込み）　円	日附印
備考		

この受領証は、大切に保管してください。

ご寄付の方法

❶ 表面の払込取扱票に記入の上、郵便局からお振込み

❷ オンライン寄付サイト Give One「使い捨て時代を考える会・安全農産供給センターおひさまプロジェクト」からクレジット決済

※Give One を通じたご寄付は、運営主体である公益財団法人パブリックリソース財団の運営経費を除いた金額が本プロジェクトの資金になります。寄付金の領収書は「公益財団法人パブリックリソース財団」が発行し、税制上の優遇措置の対象となります。

※御記入いただいた個人情報は、市民再エネプロジェクト in 京都事務局が厳重に管理し、本プロジェクトに関してのみ使用し、第三者への提供はいたしません。

NPO 法人 使い捨て時代を考える会

1973 年に設立し、大量消費社会に疑問を投げかけ、自分たちの生活の中から社会を変革し、持続可能な世の中にしていくことを目的に活動しています。エネルギーを無駄に消費しないこと、大量消費・大量廃棄を見直すこと、有機農業を広めることなどを具体的に実践しながら、ヒトにも環境にもやさしい社会づくりを進めています。

NPO 法人 使い捨て時代を考える会

〒600-8061　京都府京都市下京区富小路仏光寺下る筋屋町 141　**TEL：**075-361-0222　**FAX：**075-361-0251　**E-mail：**info@tukaisutejidai.com

(株)安全農産供給センター

私たち安全農産供給センターは、1975 年に市民団体である「使い捨て時代を考える会」（以下、会）の流通部門として設立されました。設立当時はオイルショックや公害、添加物によるアトピーなど健康被害が大きな社会問題として取り上げられるようになった時代でした。そのような背景のもと、食や環境にまつわる問題を共に考え、届いた野菜を「考える素材」とし、都市に住む消費者と農村で農業を営む生産者を結びつける活動を行ってきました。また、会の活動の一環として脱原発委員会があり、原子力発電に依存しない生き方・生活を提唱してきました。そんな中で太陽光発電も度々検討してきましたが、資金的に難しいこともあり、設置を断念せざるを得ない状況でした。
この度、市民再エネプロジェクトさんからもお声掛けいただいて、補助金や寄付金の援助を受けることにより設置できるのではないか、という運びになりました。何とか、皆様からの援助をいただいて設置できますように、ご支援とご協力をよろしくお願いします。

(株)β 安全農産供給センター　代表取締役　鈴木　栄

(株)安全農産供給センター

〒611-0041 宇治市槇島町目川 118-7　TEL：0774-22-4634　FAX：0774-24-9512　E-mail：nousan@peace.ocn.ne.jp

市民再エネプロジェクト in 京都

温暖化を防止するためのさまざまな活動を続けてきた団体が、市民共同発電所をさらに広げようと立ち上げたプロジェクトです。この度、2050 年カーボンニュートラル実現に向けて、再生可能エネルギーをさらに普及させるとともに、大規模災害に備えて地域の施設に太陽光発電設備の設置を進めるために、連携して取り組むことにしました。

参加団体：NPO 法人京都地球温暖化防止府民会議（京都府地球温暖化防止活動推進センター）、認定 NPO 法人気候ネットワーク、認定 NPO 法人環境市民、一般社団法人市民エネルギー京都、NPO 法人エコネット近畿、認定 NPO 法人きょうとグリーンファンド

このプロジェクトは、太陽ガスグループが応援している「おひさまでんきプロジェクト」のひとつです。

使い捨て時代を考える会・安全農産供給センターおひさまプロジェクト 事務局（認定 NPO 法人きょうとグリーンファンド 内）

〒600-8191　京都市下京区五条高倉角堺町 21 番地　事務機のウエダビル 206

TEL/FAX：075-352-9150　**E-mail：**info@kyoto-gf.org　**URL：**https://www.kyoto-gf.org

この印刷物は自然エネルギー（太陽光）を活用して印刷しました。

（ご注意）
・この用紙は、ゆうちょ通帳アプリおよびゆうちょ銀行・郵便局の払込機能付きＡＴＭでもご利用いただけます。
・この用紙は、機械で読み取りますので、口座記号番号および金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。
また、用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。
・払込みの際、法令等に基づき、依頼人様（および代理人様）の運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。
・この用紙による払込料金は、ご依頼人にお支払いいただきます。
・この用紙の通信欄・ご依頼人に記載されたおところ・おなまえ等は、加入者様に通知されます。
・この受領証は、払込みの証拠となるものです。大切に保管してください。
なお、備考欄に「口座払」の印字をしたものは、通常貯金口座から指定口座への払込みが行われたものです。
・この用紙をゆうちょ銀行または郵便局にお預けになるときは、引き換えに「預り証」を、必ずお受け取りください。

収入印紙
課税相当額以上
貼　付

印

(2026.9)